

第12回 腎と栄養代謝研究会 in 京都プログラム

日時：平成21年12月19日（土）13:00～17:00
場所：ホテル京阪京都（JR京都駅八条東口徒歩1分）
京都市南区東九条西山王町31番
会費：5,000円

<開会>

13:00～13:05

当番世話人：有菌健二（熊本中央病院）

<一般演題 I >

13:05～13:40

座長：申 曾洙（元町HDクリニック）

1) 維持透析患者における *Helicobacter pylori* 感染の臨床的意義の検討

医療法人社団 総星会 五井クリニック

堀川哲彦、浜田哲郎、松崎健三

2) 透析患者の血清 Mg を安定させるための透析液 Mg 調整

蒼生会高松病院

近藤清隆、大貫順一、伊藤博夫、寺尾誠心

3) アルドステロン拮抗薬は透析患者の心血管予後を改善させるか

（静岡多施設共同研究）

静岡市立静岡病院血液浄化センター¹⁾、しお医院²⁾、追手町クリニック³⁾

しぶかわクリニック⁴⁾、杉山クリニック⁵⁾、菅原泌尿器科⁶⁾

松本芳博¹⁾、林 憲史¹⁾、野島陽一¹⁾、嶋田靖司¹⁾、影山慎二²⁾、塩 暢夫²⁾、

在原和夫³⁾、薬師川融⁴⁾、森 泰男⁴⁾、杉山壽一⁵⁾、杉山はつみ⁵⁾、大村博陸⁶⁾

指 定 講 演

13:40～14:00

座長：加藤明彦（浜松医科大学）

「慢性腎臓病と炎症、動脈硬化 一当院の臨床研究から」

熊本中央病院腎臓科

有菌健二

~~~~~休

憩

~~~~~

<一般演題Ⅱ>

14:10～14:45

座長：中井 洋（田園腎クリニック）
熊谷裕通（静岡県立大学）

4) 血液透析患者において、内臓脂肪の蓄積は頸動脈硬化病変と関連する

浜松医科大学附属病院血液浄化療法部¹⁾、丸山病院²⁾、

浜松大学健康プロデュース学部³⁾、浜松医科大学第一内科⁴⁾

加藤明彦¹⁾、田北貴子²⁾、古橋三義²⁾、丸山行孝²⁾、石田淳子³⁾、小田巻眞理³⁾、
菱田 明⁴⁾

5) 動脈硬化と栄養障害との関連について

社会保険中京病院 腎・透析科

佐藤元美、葛谷明彦、加納康子、渡邊達昭、野田万里、西尾文利、露木幹人

6) Geriatric nutritional risk index (GNRI)の予後予測因子としての有用性について

静岡県立大学臨床栄養学

森田美保、内川巖志、鳥居佐予、大川栄重、熊谷裕通

特別講演Ⅰ

14:50～15:35

座長：多川 斉（吉祥寺あさひ病院）
原 茂子（虎ノ門病院）

「慢性腎臓病の薬物療法とサプリメント」

熊本大学薬学部附属育薬フロンティアセンター・臨床薬理学分野

平田純生

~~~~~休 憩 ~~~~~

## 特別講演Ⅱ

15:45～16:30

座長：椿原美治（大阪府立急性期・総合医療センター）  
中西 健（兵庫医科大学）

### 「心血管関連腎症（Cardio-vascular renal disease）」

虎の門病院腎センター

乳原善文

## <閉会>

16:30～16:35

天野 泉（名古屋バスキュラーアクセス天野記念診療所）

\* この後、意見交換会を用意しております。